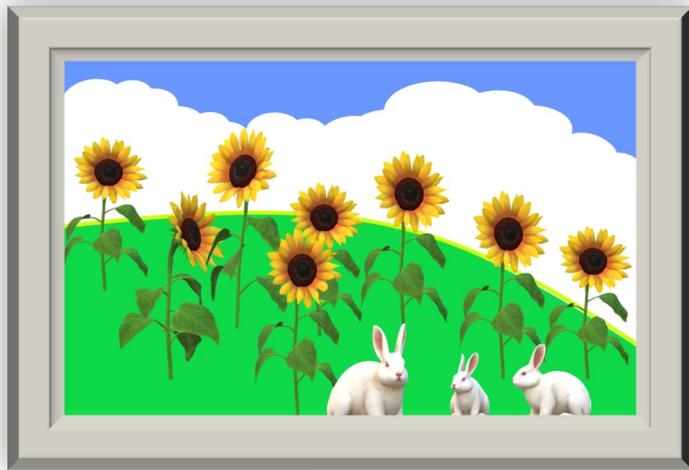
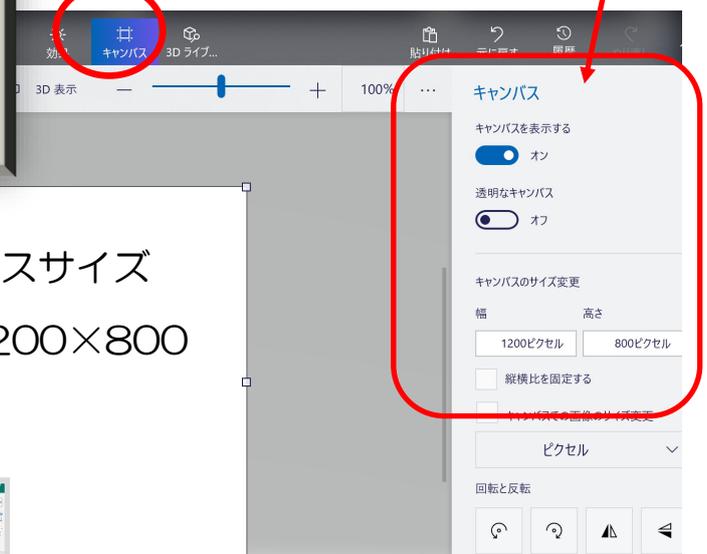


ペイント3Dのパーツを使って絵を描いてみよう



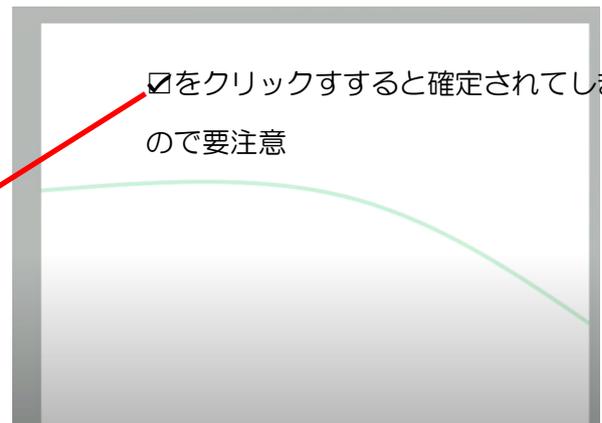
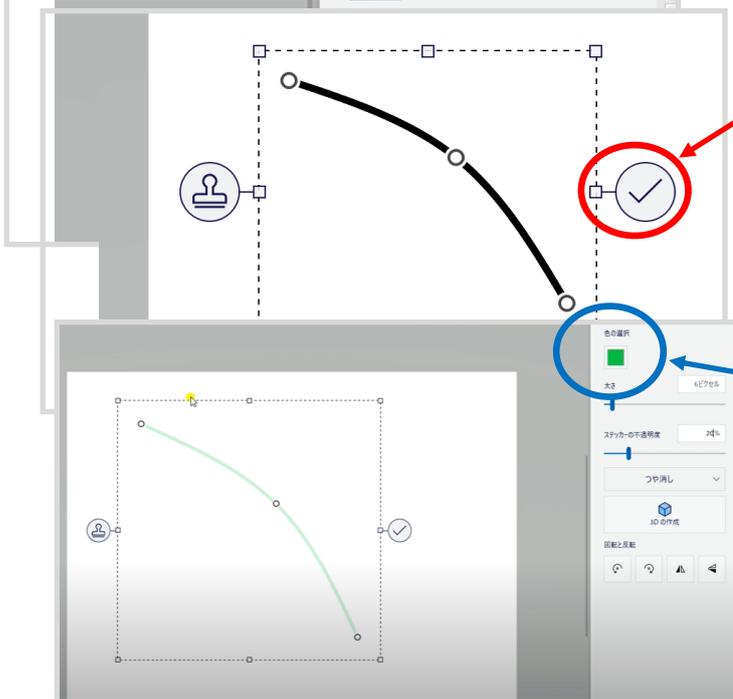
ペイント3Dにはいろいろ楽しい機能がいっぱいありますのでこれらのパーツを使って簡単な絵をかいてみましょう。

- 1 ペイント3D起動 → 新規作成 → メニューバーのキャンパスをクリック → キャンパスサイズを決める



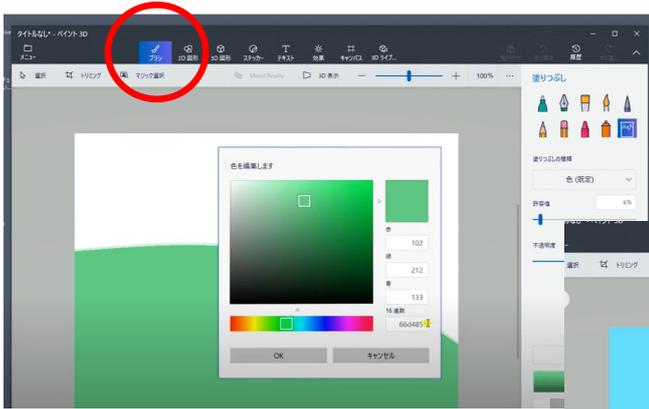
キャンパスサイズ
例：1200×800

- 2 メニューバーの2D図形をクリック → 3点曲線 → 線の色を変更 → キャンパスからはみ出さくくらいまで曲線を伸ばす



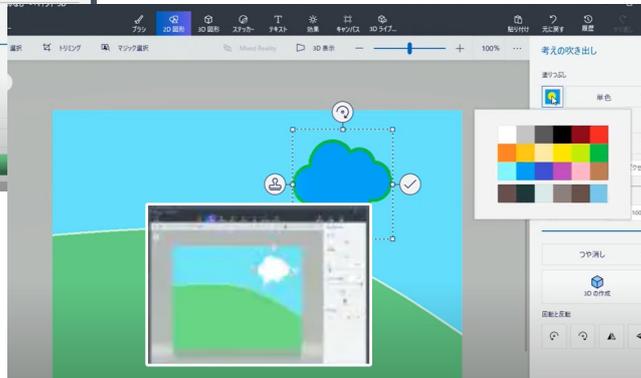
色の選択





3 丘（地面）の部分の色を選択して塗りつぶす
メニューバーのブラシをクリック→

4 続いて空も塗りつぶします。



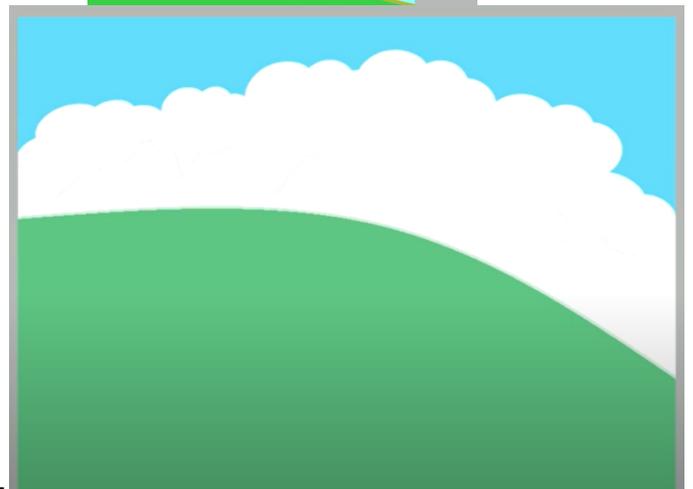
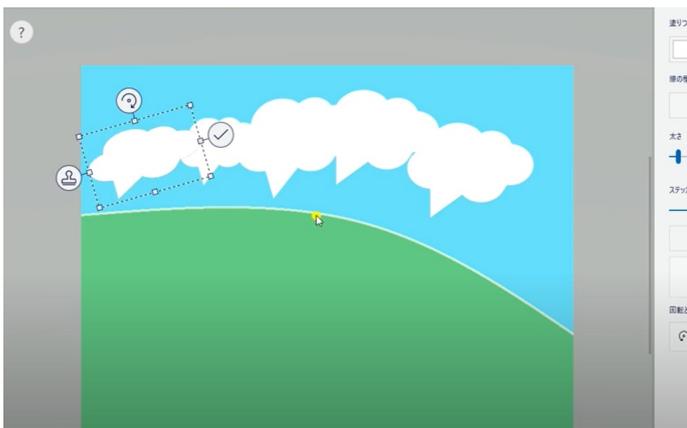
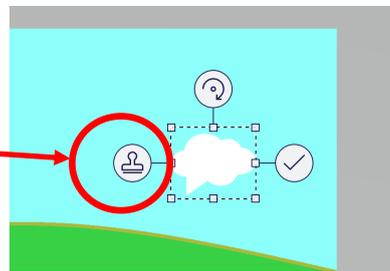
5 雲を描きましょう。

メニューバーの2D図形の「吹き出し」

塗りつぶし→単色の白

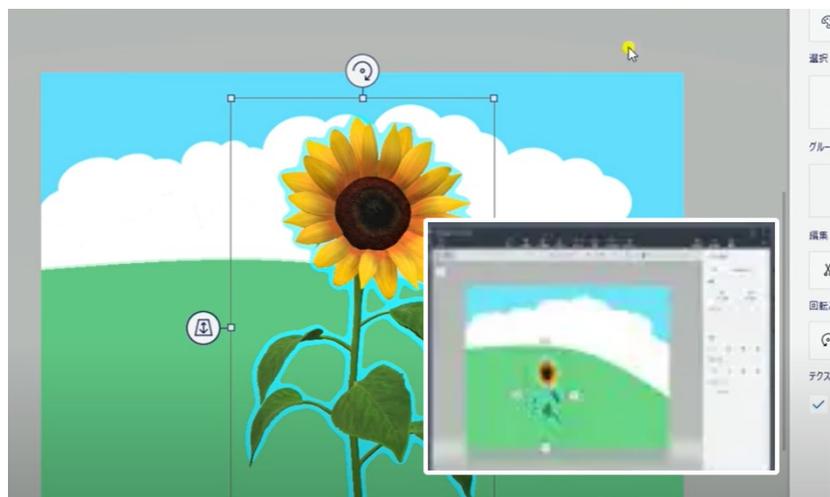
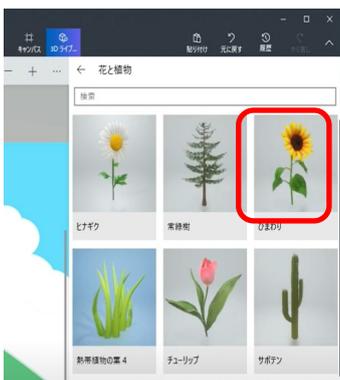
線の種類 → 単色の白

雲の大きさ、形を変えて空の部分の両端にかかるようにコピー（スタンプをクリック）する。



6 ひまわりを挿入しましょう。

メニューバーの3Dライブラリをクリック → “花と植物” > → ひまわり 選択



ちょっと一休み

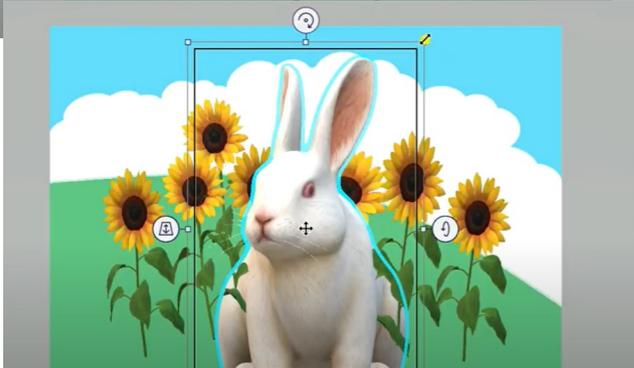
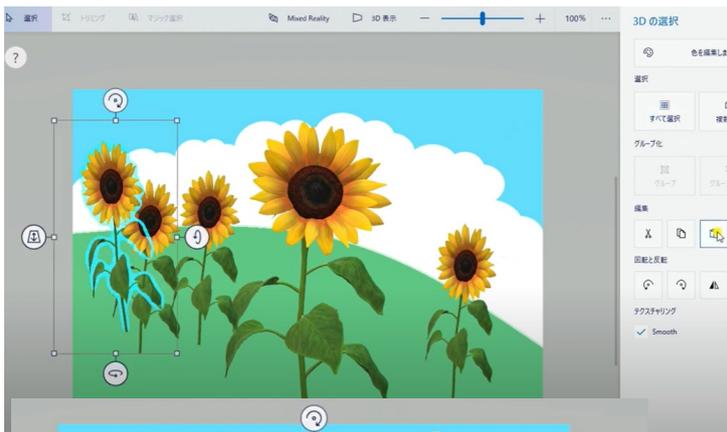


- 色を調べる/色を作る

カラーコードの一覧表

<https://itsakura.com/html-color-codes#s1>

- ペイント3Dで作成している作品が完成するまでは必ず『ペイント3Dプロジェクト』として保存しておくこと。



ひまわりをコピー&貼りつけをする。
大きさ、角度を変えて増やしていく。

うさぎを挿入しましょう。
メニューバーの3Dライブラリをクリック → 動物 → うさぎ 選択



完成したら

画像として保存しておきましょう。

教材『ペイント3Dの保存』を参考に.....

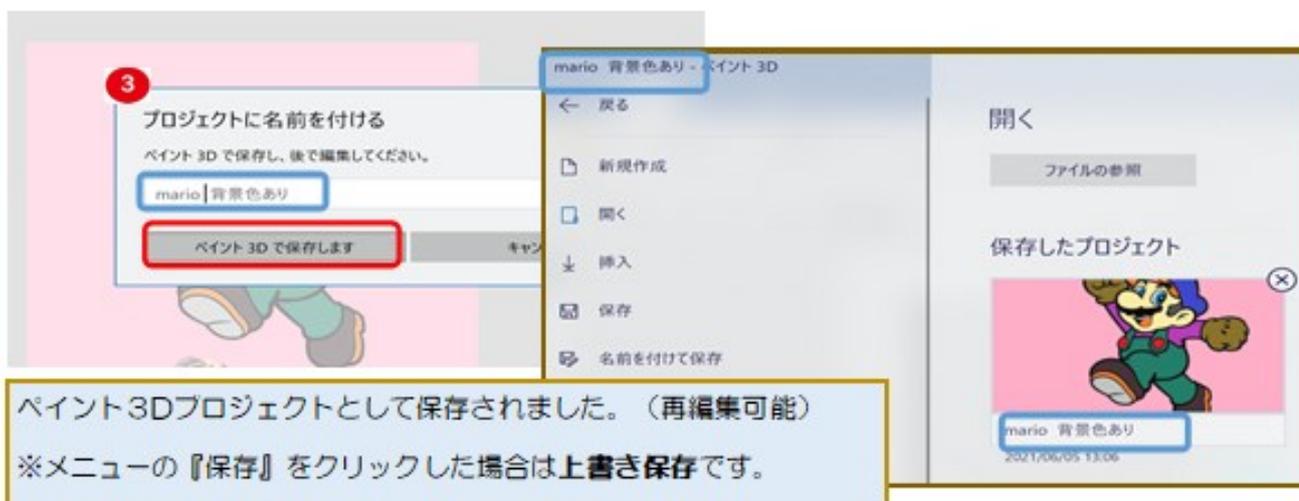
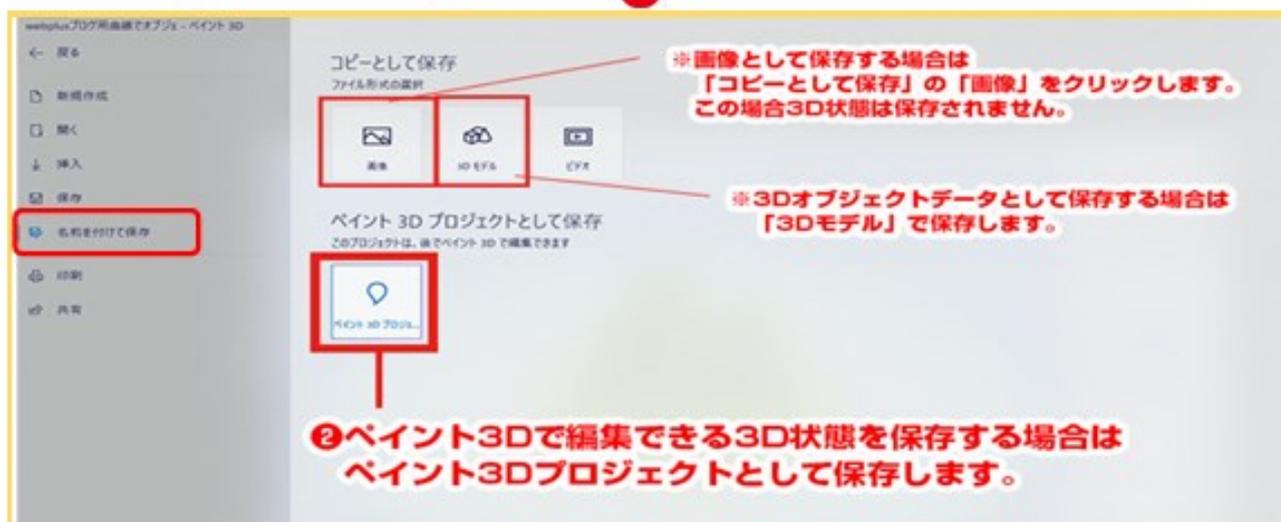
『ペイント3Dプロジェクト』としても保存しておきましょう。

ペイント3Dの『保存』について

完成したぬりえなどファイルを保存

①メニュー → 名前を付けて保存 → 各自の保存先

保存には任意のフォルダーに保存とプロジェクト保存があります。



ペイント3Dプロジェクトとして保存されました。(再編集可能)

※メニューの『保存』をクリックした場合は上書き保存です。

画像として保存の場合 (再編集はできません)



BMP:一切圧縮されておらず、圧縮前の原本ファイルサイズは他の画像形式と比べると非常に大きくなる。画質がきれい

JPEG: 圧縮の際にデータを削除するため、繰り返し保存すると画像が劣化してしまいます。

PING: データ削除をせずに圧縮するので、元々の色情報を保持したまま保存することができます